

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	歴史古道フットパスによる地域創生活動	
事業主体 (連絡先)	まほろばの里研究会 (駒ヶ根市梨の木 6-57 電話 0265-82-4800)	
事業区分	⑥ア特色ある観光づくり	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	1,230,940 円	(うち支援金 : 923,000 円)

#### 事業内容

- ガイドマップ使用「歴史古道フットパス」開催 (3回)  
(ガイドリーダー養成講座共)
  - 駒ヶ根歴史フットパス・ジャンボリー開催 (1回)
  - 歴史古道 (東山道・秋葉道) フットパス開催 (2回)
  - 公民館共催フットパス開催 (1回)
  - 小学生クラスフットパス開催 (3回)
- 例年通りフットパスの楽しさを体感し、またガイドリーダーとしての役割や資質も指導して頂いた。  
今回は公民館や小学校での郊外学習にフットパスを取入れて頂き、イベントや授業の中でフットパスの魅力を感じて頂いた。県の観光 destinations キャンペーンの優秀賞にも選出された。



(フットパス・ジャンボリー)

【A】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

3年目の取組でより内容の具体化とニューツーリズムとしての商品化になりうるか模索をした。地域の魅力を歩いて知る取組であるフットパス。今まで気付かなかった日常的な風景や場所が地域資源として注目されるようになったフットパス。従来の観光の視点やスタイルを変え健康増進にも繋がるフットパス。

全国のフットパスウォーカーとも共通の認識の中で連携し駒ヶ根ならではの魅力を感じて頂く。また地元の人は歴史をより身近に感じて知る場にまた市外の方々に「着地型観光商品」として発展して頂ければと願う。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

駒ヶ根の山々の景観の美しさをアピールする非常に良い取組であると思います。ありきたりの場所が観光資源としてなりうる事をPRし、市でも全市的なフットパスガイドマップの作成に着手して頂き、公民館や学校活動でも取入れて頂き、観光として多くの方々と連携しながら「着地型観光商品」として具現化する。(更にガイドの育成も取組んでいく)

#### 【目標・ねらい】

- ① 地元の魅力所発見 (歴史・自然)
- ② 癒される美しい景観のPR
- ③ 健康増進への助長
- ④ 地域資源から観光資源へ
- ⑤ 着地型観光として商品化

#### ※自己評価 【A】

##### 【理由】

ありきたりな日常の風景がフットパスによって観光資源になりうる事が実証されました。(全国的にも広がっている) 観光の視点を変えたニューツーリズムとして広がり期待される。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある